

3. 蒸気発生器廻り水・蒸気系運転試験

蒸発器へナトリウム充填後に補助蒸気を通気し、給水系を温水運転とする。その後、蒸発器への通水を行い各機器、配管等に異常がなく安定して運転できることを確認する。

- ①蒸発器バイパス運転ルート: 起動用給水ポンプ(運転)→高圧給水加熱器出口(通水)→フラッシング通水→復水器(戻り)
- ②蒸発器通水運転ルート: 起動用給水ポンプ(運転)→高圧給水加熱器出口(通水)→蒸発器(通水)→気水分離器、フラッシュタンク(通水)→復水器(戻り)

4. 蒸気発生器ウォーミング操作確認試験

下記システムのウォーミング操作確認を実施する。

- ①蒸発器出入口配管ウォーミング……気水分離器外面メタル温度及び蒸発器入口配管メタル温度が、規定温度まで昇温できることを確認する。
- ②過熱器入口配管ウォーミング……過熱器入口配管メタル温度が、規定温度まで昇温できることを確認する。

5. 蒸気タービン(グランド排風機運転)運転試験

通常の運転系統でグランド排風機を運転し、排風機が正常に運転できることを確認するとともに、タービングランド(シール部)等から空気を吸入できること、系統からの吸入がないことを確認する。

6. 主蒸気系(含抽気系・空気抽出系)運転試験

補助蒸気を使用する起動用空気抽出器により、復水器に接続されている配管、弁、機器を真空上昇させ、過大な空気の漏えいがなく正常に真空上昇ができることを確認する。

